

プレゼンテーションの心得

都市工学科
皆川 勝



“KISS”の法則

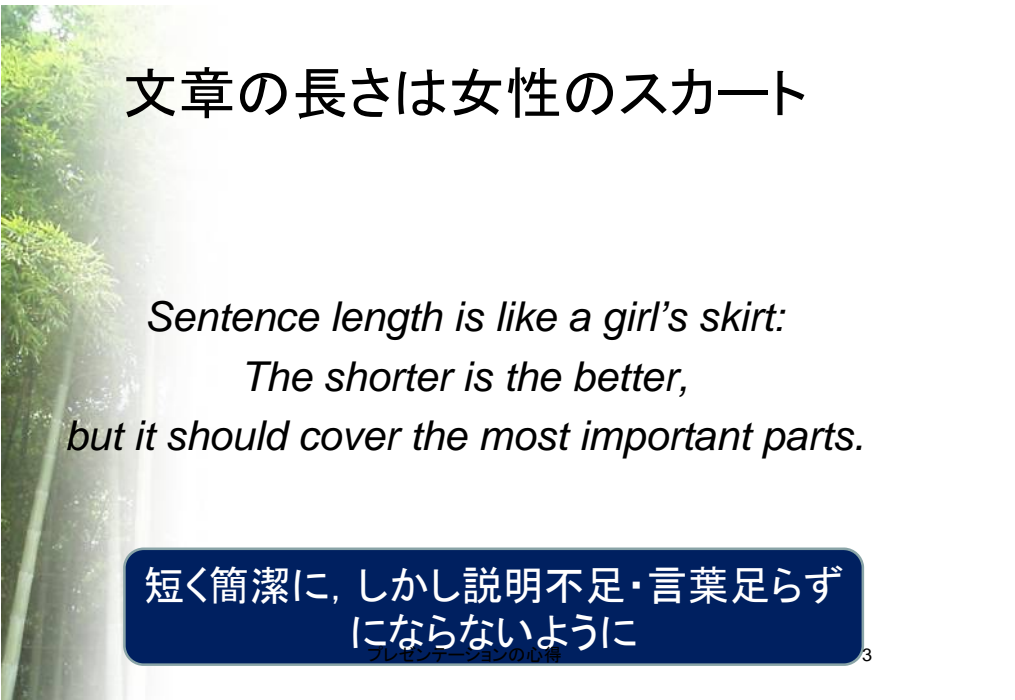
- *Keep it short and simple*
- *Keep it short, stupid*
- *Keep it simple and straight-forward*
- *Keep it small and simple*

複雑なことだからこそ、
簡潔に単純に伝えよう

難しい言葉をやさしい言葉に置き換えて

プレゼンテーションの心得

2



文章の長さは女性のスカート

Sentence length is like a girl's skirt:

The shorter is the better,

but it should cover the most important parts.

短く簡潔に、しかし説明不足・言葉足らず
にならないように

3



3回繰り返しの原則

Tell them what you are going to say.

Say it.

Then tell them what you have said.

「これから話すこと」が何かをまず言い
伝えたいことを話す。

そして「あなたが話したことのまとめ」を言う。

言いたいことは3回言え

プレゼンテーションの心得

4

プレゼンテーションをやる意味

1. 個々のスライドを相手に理解させる。
2. 話のつながりを相手に納得させる。
3. 全体のストーリーに相手を同意させる。

スライドの並びがストーリーになる。

プレゼンテーションの心得

5

スライドの並べ方の基本

1. 一目でわかるイメージを見せ、
2. イメージを単純化した図を見せ、
3. 単純化した図を言葉で表現、組立て、
4. キーワードで聴衆の心に刻む。

プレゼンテーションは階段。
急階段では転げ落ちるし、昇りにくい。
見通しのきく上り易い階段にしよう！

プレゼンテーションの心得

6

眠くなるスライドは・・・

1. スライド自身の出来が悪い。
2. スライドとスライドのつながりが悪い。

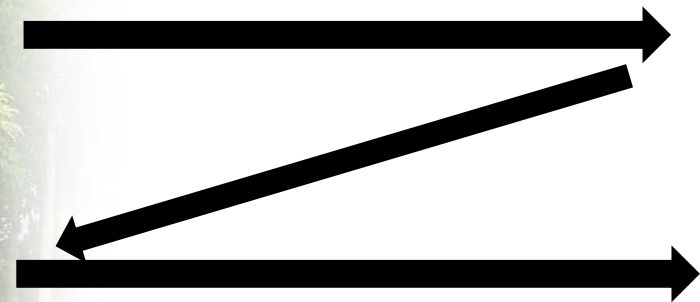
スライドとスライドの間は見えないので、
おろそかになる

聞き手の気持ちになって考えること。
自分本意では階段の段差が見えなくなる。

プレゼンテーションの心得

7

横書きは“Zの法則”



左から右へ
上から下へが鉄則

プレゼンテーションの心得

8

文字は太くないゴシック28ポイント

- 文字は28ポイント以上の大きさとする。
- 文字だけのスライドでは7行を上限とする。
- 太字ゴシックはつぶれる。
- 明朝体は細すぎる。

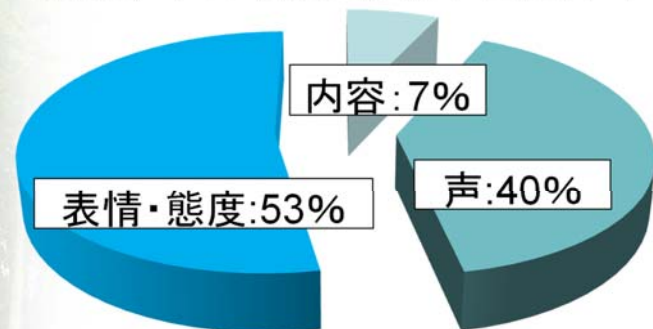
この文字は28ポイントのゴシック体です。

見やすい配色

- 赤・黄などの暖色
 - 大きく、近くに見える。
- 緑・青などの寒色
 - 小さく、遠くに見える。
- 白・緑などの明るい色・彩度が高い色
 - 見えやすい

文字と背景の明るさに差がある

聴衆の印象を決める要因



自信を持って話す、ただし傲慢でなく。
誠実に相手の目を見て語りかける。
長時間メモやスクリーンを見ない。

話している部分に注目させる技

1. その部分だけ、見えやすくハイライトする。
2. 他の素材を見えなくする。
3. マーカーを使う。
4. アニメーション機能を使う。
5. 発表者用ツールを使う。(後述)

ポインタは多用されているが、見にくい。
指し棒も使わなくてよいスライドを！

ポインタを使うときは

1. スクリーンに近いほうの手で持つ。
これにより、聴衆に向かって話すことが可能
2. スクリーンとプロジェクタの間に立たない。
3. スクリーンと聴衆の間に立たない。

聴衆が見やすく、説明者は相手に向かって

原稿に頼ってはいけない

1. スライドは、聴衆にとっても、説明者にとってもわかり易くなくてはならない。
2. メモを見ないで、スムーズに説明できるようなスライドを心がける。

**説明者にとっても
スライドは登りやすい階段のように**

声

1. 大きく、明瞭な声で話す。
2. 自然な速さで、早口にならないように。
3. 語りかけるように、個々の聴衆に向かって話すよう心がける。

**ポインタは多用されているが、見にくい。
指し棒も使わなくてよいスライドを！**

[引用]平林純:理系のためのプレゼンのアイデア、技術評論社、2006.10.